

# 事業の概要

令和2年度版  
(2020年度版)

秦野市伊勢原市環境衛生組合

# 目 次

総 括	ページ
○ 組合の沿革	1
1 組合の概要	1
2 組合の今日までの経緯	2
○ 管内人口及び世帯数	4
○ 組合の行政機構図	5
○ 施設の配置図	6
○ 令和2年度組合会計当初予算	8
<b>施設の概要</b>	
○ ごみ処理施設	1 1
1 はだのクリーンセンター	1 1
2 伊勢原清掃工場	1 5
(1) 90t／日焼却施設	1 5
(2) 粗大ごみ処理施設	1 9
3 栗原一般廃棄物最終処分場	2 3
○ 火葬施設（秦野斎場）	2 7
<b>事業の実績</b>	
○ ごみ処理	3 3
1 可燃ごみ	3 3
2 不燃・粗大ごみ	3 5
3 ごみ処理経費の推移	3 6
4 はだのクリーンセンター各種測定結果	3 7
5 伊勢原清掃工場各種測定結果	3 8
6 栗原一般廃棄物最終処分場排水測定結果	3 9
○ 火葬	4 0
1 秦野斎場	4 0
2 斎場経費の推移	4 1
3 斎場使用料	4 2
<b>規 約 等</b>	
○ 秦野市伊勢原市環境衛生組合格約	4 3
○ 地方自治法（抄）	4 4

# 総括



# 組 合 の 沿 革

## 1 組合の概要

- (1) 名 称 秦野市伊勢原市環境衛生組合
- (2) 構成団体 秦野市及び伊勢原市
- (3) 設立年月日 昭和36年5月20日（神奈川県指令地第530号）  
【現名称変更 昭和50年4月15日（神奈川県指令地第4号）】
- (4) 組合機構
- ア 行政機関 組合長（秦野市長）、副組合長（伊勢原市長）、  
会計管理者（秦野市会計管理者）
- イ 議決機関 議員10人（秦野市議会選出6人・伊勢原市議会選出4人）
- ウ 監査機関 委員 2人（識見を有する者1人・組合議会議員選出1人）
- (5) 所在地
- ア 組合事務所  
〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋4624番地 TEL0463-82-2500
- イ はだのクリーンセンター（ごみ処理施設）  
〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋4624番地 TEL0463-82-2502
- ウ 伊勢原清掃工場（ごみ処理施設）  
〒259-1103 神奈川県伊勢原市三ノ宮1918番地 TEL0463-95-1711
- エ 秦野斎場（火葬施設）  
〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋1006番地 TEL0463-81-2052
- オ 栗原一般廃棄物最終処分場（埋立処分場）  
〒259-1103 神奈川県伊勢原市三ノ宮2854番地 TEL0463-95-1523
- (6) 組合の業務  
ごみの終末処理施設及び葬祭施設の設置及び管理に関する事務
- (7) 組合経費の支弁方法  
組合の経費は、組合事業により生ずる収入及びその他の収入をもってこれに充て、なお不足するときは、次の割合により関係市に分賦する。
- ア 人口割 5割・・・前年12月31日現在の住民基本台帳人口
- イ 事業量割 5割・・・前年中に組合施設（ごみ・火葬）を利用した事業量

## 2 組合の今日までの経緯

(1) 名称「秦野市外二町清掃処理組合」

昭和36年4月28日伊勢原町、昭和36年5月1日秦野市及び西秦野町の各議会において、「し尿及びじん芥」を共同処理する提案がされ、それぞれ同日可決、昭和36年5月6日組合設立を知事に申請、昭和36年5月20日許可される。

(2) 名称「秦野市伊勢原町清掃組合」に変更

秦野市と西秦野町の合併に伴い、組合の名称及び議員の定数を改めると同時に、組合経費の支弁方法を明確化するため、昭和38年2月14日組合規約変更を知事に申請、昭和38年2月26日許可される。

○ 支弁の方法

(改正前) 関係市町毎の人口並びにし尿及びじん芥の処理量を基準として、各関係市町に分賦する。

(改正後) 1 人口割 5割  
2 し尿及びじん芥処理量割 5割

(3) 組合事務所の位置変更

昭和41年10月15日規約変更を知事に申請、昭和41年10月29日許可される。

(改正前) 秦野市曾屋2240番地

(改正後) 秦野市曾屋4624番地

(4) 名称「秦野市伊勢原市清掃組合」に変更

昭和46年3月1日伊勢原市制施行に伴い、昭和46年3月20日規約変更を知事に申請、昭和46年3月27日許可される。

(5) 名称「秦野市伊勢原市環境衛生組合」に変更

秦野市での火葬場建設計画に際して、昭和49年1月14日伊勢原市長からの申し入れを受け、本組合において火葬場施設の設置及び管理に関する業務を共同処理することとし、支弁の方法のうち「し尿及びじん芥処理量割5割」を「事業量割5割」に変更すると同時に組合名称を変更するため、昭和50年4月2日規約変更を知事に申請、昭和50年4月15日許可される。

(6) 組合が共同処理する事務の変更その1

火葬場に加え、霊きゅう自動車の設置及び管理に関する業務を共同処理することとし、火葬場施設を葬祭施設に改めるため、昭和53年3月31日規約変更を知事に申請、同日許可される。(霊きゅう自動車の業務は平成8年に廃止。)

(7) 組合議会議員定数の変更

事業量の増大、両市の事務量、現状の組合経費負担割合などを勘案し、伊勢原市議会選出議員の定数を1人増員し、組合議会議員の定数を10人とするため、平成7年7月27日規約変更を知事に申請、平成7年8月25日許可される。

議員定数

	秦野市	西秦野町	伊勢原町	合計
昭和36年5月	6人	2人	3人	11人
昭和38年2月改正	6人	—	3人	9人
	秦野市		伊勢原市	合計
平成7年8月改正	6人		4人	10人

(8) 収入役の廃止等

地方自治法の改正に伴い、収入役を廃止し、会計管理者を設置するため及び吏員を職員に改めるため、平成19年3月20日規約変更を知事に申請、平成19年4月2日許可される。

(9) 組合が共同処理する事務の変更その2

し尿処理が、秦野市、伊勢原市それぞれで実施されることにより、組合での「し尿」の共同処理が終了するため、平成21年9月30日規約変更を知事に申請、同日許可される。

## 管内人口及び世帯数

市別 \ 区分	人 口	世 帯 数
秦 野 市	164,498 人	72,377 世帯
伊 勢 原 市	102,046 人	45,892 世帯
合 計	266,544 人	118,269 世帯

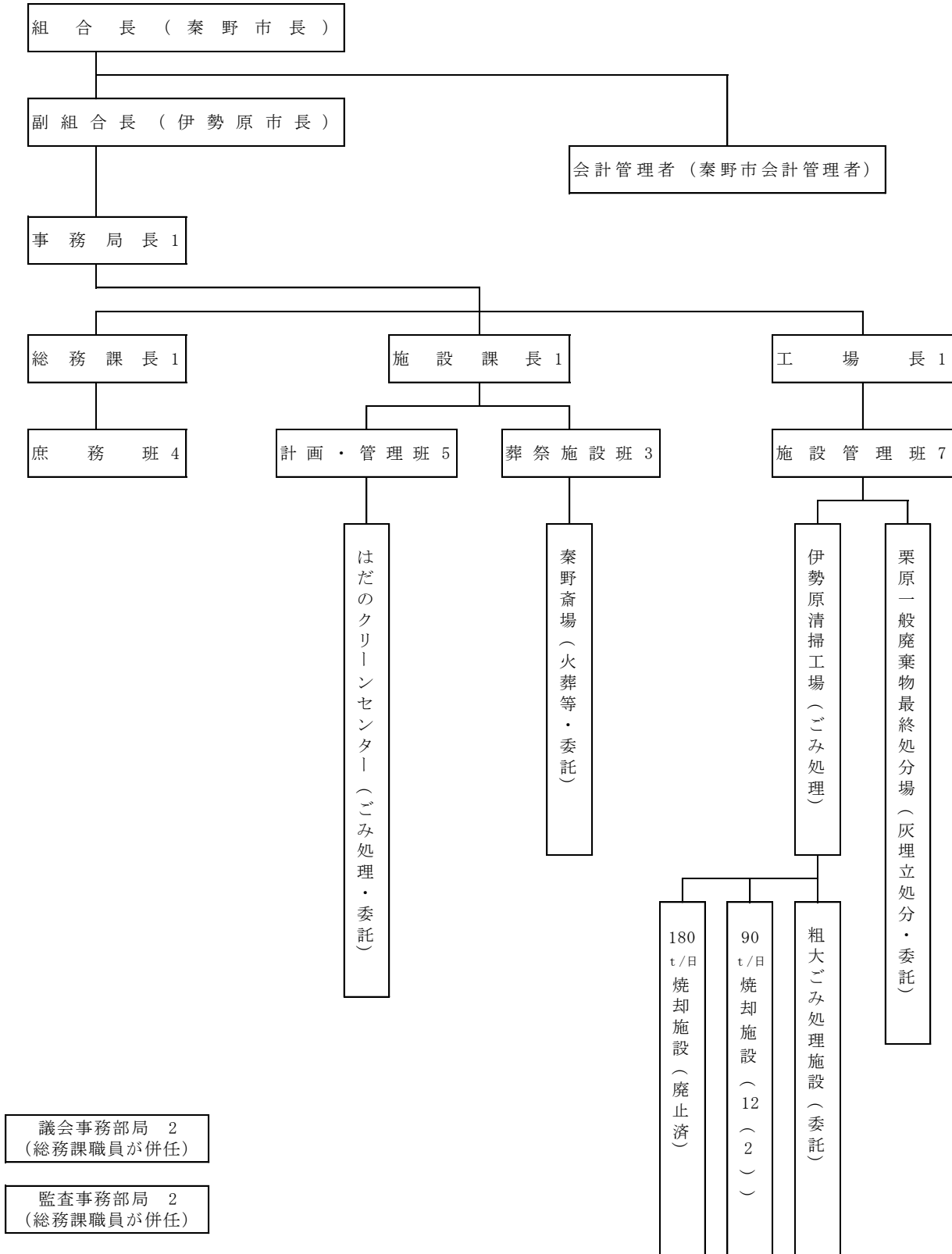
(令和2年4月1日現在の推計人口)



# 組合の行政機構図(合計35人)

※数値は、令和2年4月1日現在の実人数

( ) は、うち再任用職員数



施設の配置図





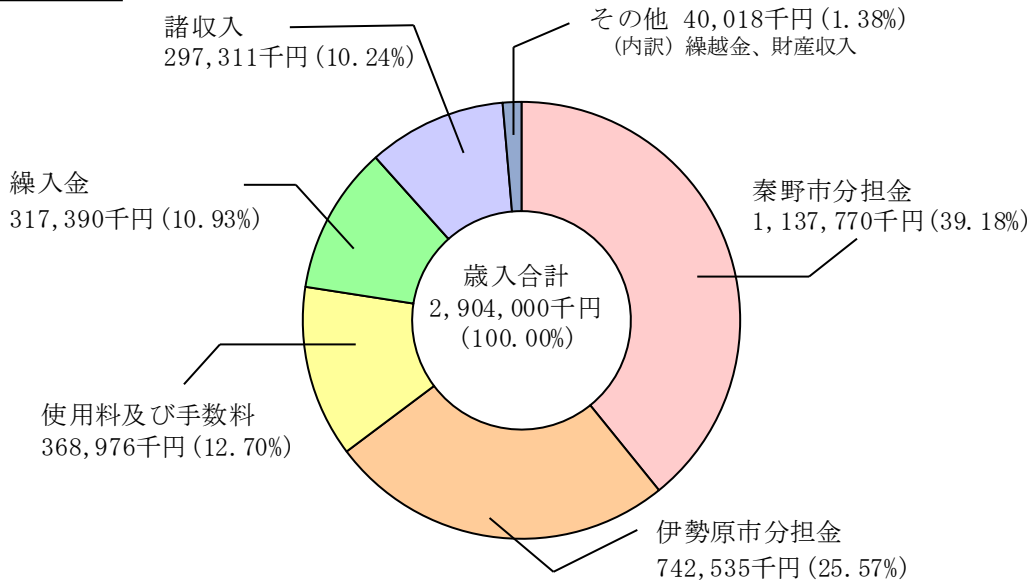
### 厚木市



## 令和2年度組合会計当初予算

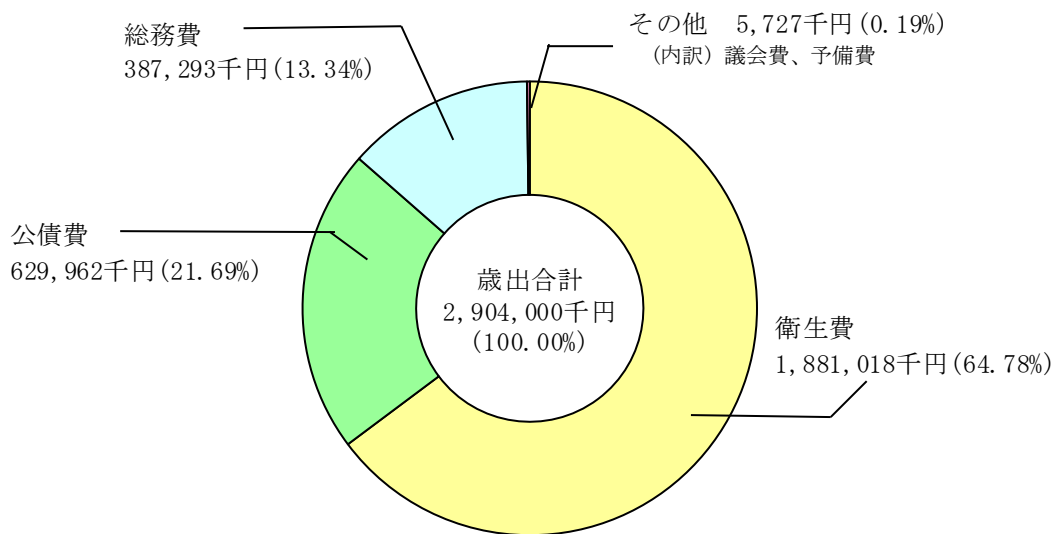
令和2年度当初予算は29億400万円で、前年度と比較すると8,800万円、約3.1パーセントの増となりました。

### 歳入



両市からの分担金は、前年度比約7.6パーセントの増となりました。その主な理由は、公債費等の歳出予算が増額したこと、歳入予算の減債基金繰入金が減額になったことなどによるものです。

### 歳出



歳出予算では、ごみの焼却や灰の処理、斎場の運営管理などの衛生費が全体の約64.8パーセントを占めています。

◎ 令和2年度組合会計当初予算（前年度比較）

（歳入）

（単位：千円）

款	令和2年度	令和元年度	比較増減	伸率(%)	構成比(%)	
					令和2年度	令和元年度
1 分担金及び負担金 （秦野市） （伊勢原市）	1,880,305 (1,137,770) (742,535)	1,748,132 (1,066,580) (681,552)	132,173 (71,190) (60,983)	7.56 (6.67) (8.95)	64.75 (39.18) (25.57)	62.08 (37.88) (24.20)
2 使用料及び手数料	368,976	353,202	15,774	4.47	12.70	12.54
3 財産収入	18	25	△ 7	△ 28.00	0.00	0.00
4 繰入金	317,390	373,949	△ 56,559	△ 15.12	10.93	13.28
5 繰越金	40,000	40,000	0	0.00	1.38	1.42
6 諸収入	297,311	300,692	△ 3,381	△ 1.12	10.24	10.68
歳入合計	2,904,000	2,816,000	88,000	3.13	100.00	100.00

（歳出）

（単位：千円）

款	令和2年度	令和元年度	比較増減	伸率(%)	構成比(%)	
					令和2年度	令和元年度
1 議会費	2,727	3,340	△ 613	△ 18.35	0.09	0.12
2 総務費	387,293	389,722	2,429	△ 0.62	13.34	13.84
3 衛生費	1,881,018	1,894,791	△ 13,773	△ 0.73	64.78	67.28
4 公債費	629,962	525,147	104,815	19.96	21.69	18.65
5 予備費	3,000	3,000	0	0.00	0.10	0.11
歳出合計	2,904,000	2,816,000	88,000	3.13	100.00	100.00

◎ 公有財産の状況（令和元年度末見込み） ※ 千円未満は、四捨五入しています。

行政財産（土地）	62,591.85㎡	
行政財産（建物）	25,413.90㎡	
基金	施設整備基金	15,329千円
	減債基金	77,432千円
	職員退職給与準備基金	50,777千円
	合計	143,538千円

◎ 組合債の現在高（令和元年度末見込み） ※ 千円未満は、四捨五入しています。

ごみ処理施設整備関係	3,775,998千円
斎場施設整備関係	1,790,963千円
合計	5,566,961千円